



台風2号の通過後の被害軽減対策

台風第2号の接近・通過に伴い、2日夕方から3日にかけて雷を伴った激しい雨や非常に激しい雨が降り、大雨となりました。強風雨により農作物が被害を受けると病害発生の原因となりますので、下記を参考にして対策を実施してください。



1 圃場の被害軽減対策

- 1) 水田や露地の圃場または施設内が**浸水および冠水した場合は、速やかな排水対策**を行います。
- 2) 作物に付着した泥はできるだけ落とし、損傷した茎葉は可能な限り取り除きましょう。
- 3) 果樹は、樹体損傷の程度に応じて、修復や被害果の摘除、損傷部への塗布剤による保護などを行います。
- 4) 土壌の乾き具合や作物の草勢を観察しながら、液肥の葉面散布や追肥後に中耕、培土などを行います。
- 5) 露地野菜などが風雨にたたかれると病害発生の原因となりますので、状況に応じて**殺菌剤の予防散布**に努めます。

2 病害の予防対策

1) 作物の病害対策として、使用薬剤の**収穫前日数および総使用回数に十分注意**して、防除に努めてください。(令和5年6月2日現在)

作物名	病害名	農薬名	使用量または希釈倍数	使用時期／使用回数	分類
加工トマト	疫病	アミスターオプティフロアブル	1,000倍	前日まで／4回以内	11とM5
		ホライズンドライフロアブル	1,500～2,500倍	前日まで／3回以内	11と27
	斑点細菌病	カスミンボルドー	1,000倍	前日まで／5回以内	24とM1
ナス	褐色腐敗病	ランマンフロアブル	2,000倍	前日まで／4回以内	21
		プロポーズ顆粒水和剤	1,000倍	前日まで／4回以内	40とM5
	すすかび病	ダコニール1000	1,000倍	前日まで／4回以内	M5
		ベルコートフロアブル	2,000倍	前日まで／3回以内	M7
		ファンタジスタ顆粒水和剤	2,000倍	前日まで／3回以内	11
ネギ	軟腐病	スターナ水和剤	2,000倍	7日前まで／3回以内	31
		カスミンボルドー	1,000倍	14日前まで／2回以内	24とM1
		バリダシン液剤5	500倍	前日まで／2回以内	U18
	黒斑病・べと病	ダコニール1000	1,000倍	14日前まで／3回以内	M5
ショウガ	根茎腐敗病	ユニフォーム粒剤	18kg／10a土壌表面散布	30日前まで／3回以内	4と11
		オラクル顆粒水和剤	2,000倍1～3ℓ／㎡土壌灌注	3日前まで／3回以内	21
	紋枯病	バリダシン液剤5	800倍	14日前まで／4回以内	U18
カボチャ	疫病	ランマンフロアブル	2,000倍	前日まで／3回以内	21
		アリエッティ水和剤	400～800倍	前日まで／3回以内	P7
		フェスティバルC水和剤	1,000倍	3日前まで／3回以内	40とM1
	褐斑細菌病	Zボルドー	500倍	-/-	M1
ニガウリ	斑点病	ダコニール1000	1,000倍	前日まで／4回以内	M5
		トップジンM水和剤	1,500～2,000倍	前日まで／5回以内	1
	斑点細菌病	Zボルドー	500倍	-/-	M1
ニラ	さび病・白斑葉枯病	ストロビーフロアブル	3,000倍	前日まで／3回以内	11
		アフエットフロアブル	2,000倍	前日まで／2回以内	7
	株腐細菌病	Zボルドー	500倍	-/-	M1
ヤマノイモ	炭疽病・葉渋病	ペンコゼブ(ジマンダイセン)水和剤	400～600倍	21日前まで／4日以内	M3
		ダコニール1000	1,000倍	30日前まで／6回以内	M5
		トップジンM水和剤	800倍	7日前まで／5回以内	1
		Zボルドー	500倍	-/-	M1
野菜類(ゴボウ、サトイモなど)	軟腐病など	Zボルドー	500～1,000倍	-/-	M1
果樹(ナシ、ブドウ、カキなど)	病害虫参考防除例を参照して、予防に努める				

注) 表中分類はFRACの分類を記載しました。

3 作物生育の回復対策(葉面散布剤の使用例)

葉菜類や根菜類: メリット青 500～800倍 + グリーンセーフプラス 800～1,000倍 + カルタス 500倍を、3～7日おきに2回程度の葉面散布を行います。

果菜類: メリット青またはメリット黄 500倍 + グリーンセーフプラス 800～1,000倍 + カルタス 500倍を、3～7日おきに2回程度の葉面散布を行います。 ※ 青・黄は生育に応じて使い分けてください。

- 農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。
- 営農 News は JA全農いばらきホームページでもご覧になれます。